

一小的校内研修(一人1授業)

国語科の学習

令和2年10月27日(火) 第4校時 6年2組

＜单元名＞ 表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう。

「鳥獣戯画」を読む 日本文化を発信しよう

＜学習について＞

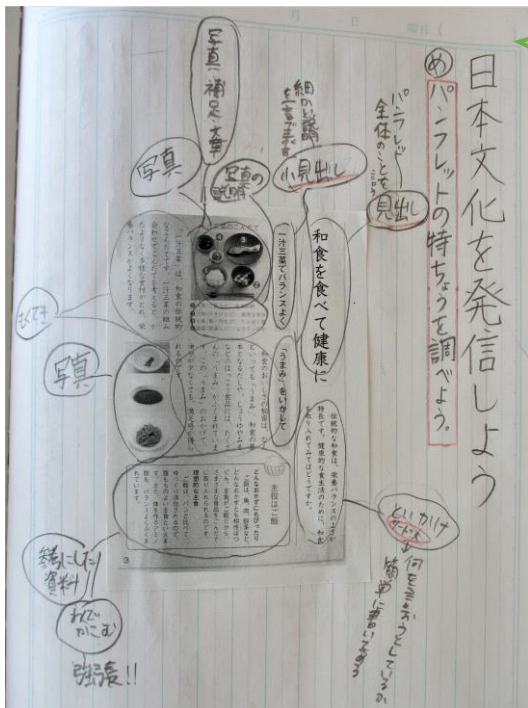
この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしたことをもとにして、日本文化について構成や表現を工夫してパンフレットに書き表すことができる。

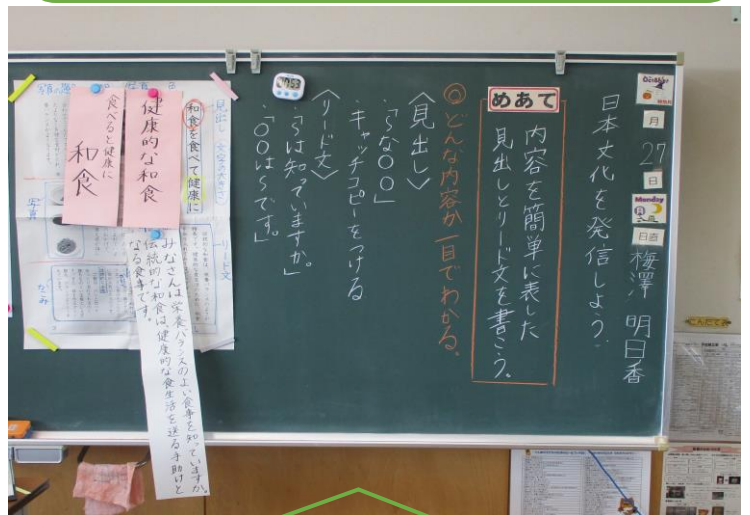
この学習は11時間予定で、本時は9時間目です。本時のねらいは次の通りです。

○友だちとの交流を通して、端的にパンフレットの内容を伝える見出しやリード文を書くことができる。

活動1 「見出し」と「リード文」を書くときに気をつけることを考える。



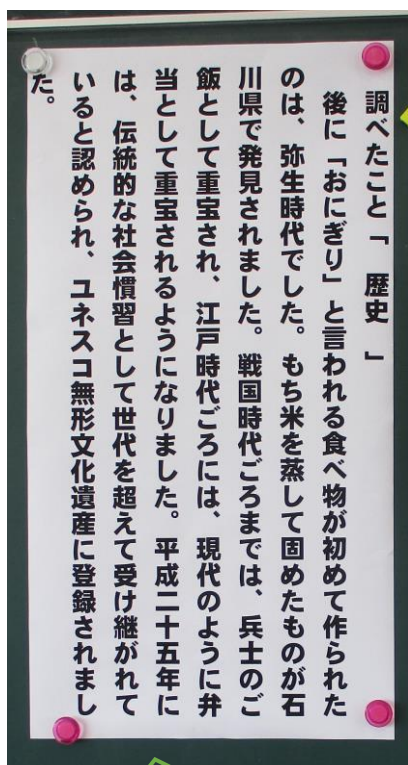
前の時間にパンフレットの要素について学習しています。児童はノートを見返して学習のめあてをつかんでいました。



教科書に例示してあるパンフレットをもとに、よりよい見出しとリード文について考え、教師が複数の例を示しました。

この学習を生かして、次は自分たちで考え、レベルアップを図ります。

活動2 モデル文の見出しとリード文を考える。

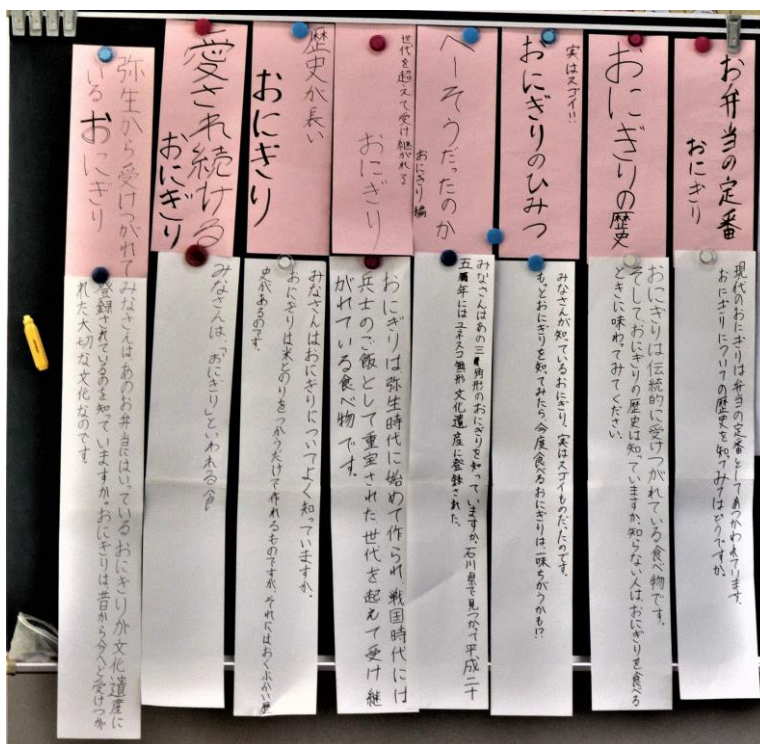


モデル文です。



まず、自分でモデル文の見出しとリード文を考え、次に、グループで話し合いました。

児童にとって適度な難しさがあり、活発な話し合いが行われました。



今日は⑦の段階です。これからパンフレットの作成に進みます。

グループ毎に考えた見出しとリード文です。それぞれに個性的な見出しがついていますが、「おにぎりの長い歴史」を伝えようとしています。このグループ学習の話し合いは有意義で学習意欲が高まりました。

この後、児童は自分のパンフレットの見出しとリード文を考えました。

